

情報・通信システムで新会社検討
八洲電機

八洲電機はこのほど、
情報・通信システム事業
を行う新会社を設立する

検討に入ったと発表した。新会社の設立は2019年4月を見込んでおり、八洲電機の100%子会社とする予定。情報・通信システム事業について分社化し、迅速な経営判断と提案力を強化することで、事業競争力を高める狙いがある。

同社はエンジニアリング関連に強みを持つ電機技術商社。電気制御、環境、交通、情報、エネルギーの5つの領域への知見を「コア技術」とし、プラント、産業システム、社会インフラ、電子デバイス・コンポーネントの4事業でビジネスを展開する。分社化を検討するのはコア技術の情報領域にかかわるもの。事業範囲や取り扱い商材など、既存事業との棲み分けは今後詳細を詰めていく。